

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成29年 1月23日更新

事務事業名		放課後学童クラブ室整備事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	健康福祉部	課長名	三苫 幸喜
	施策	19	子どもを見守り、育てる地域づくり			所属課	子育て支援課	担当者名	木場田 可織
	施策の柱	57	子育てと仕事の両立支援			所属班	子ども保育班	(内線)	2318
予算科目	会計一般	款3	項2	目4	事業連番11345	根拠法令	児童福祉法、合志市放課後児童健全育成事業補助金交付要綱	成果優先度評価結果	⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要(PLAN)

【事業の内容】	71人以上を超え、大規模化している学童クラブの分割等の施設確保や手狭等、保育環境の改善のため学童クラブ室の整備を行う。今後も、大規模な学童クラブの分割や施設の老朽化、手狭等、それぞれの学童クラブの状況を見ながら検討する必要がある。 厚生労働省の「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」の策定に基づき、合志市合志市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を制定。また、国において「放課後児童クラブ運営指針」が策定され、放課後児童クラブに関する運営及び設備についてより具体的な内容が定められたため、学童クラブの適正な運営や保育環境改善を図り、児童の安全安心を確保する。
【業務の流れ】	①次年度年度放課後児童クラブ整備に伴う事前協議(用地の確保・実施設計委託など含) ② 9月 県へ事前協議書提出 ③ 10月 県による現地調査 ④ 12月 県への協議書正式提出(県:施設整備審査会) ⑤ 2月(県:国庫補助協議) ⑥ 6月 国庫補助内示予定 ⑦ 内示後、工事契約 ⑧ 竣工後、検査・実績報告書提出
【主な予算費目】	役務費、委託料、工事請負費、公有財産購入費
【意見や要望】	平成27年度学童クラブ代表者会議の中で、西合志東小・合志南小・南ヶ丘小の学童クラブの新設要望が出されている。また、ぴーすクラブ(社協委託:南ヶ丘福祉支援センター輝き館ひかり)からも、施設の増設について要望が出されている。

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動)27年度実績(27年度に行った主な活動)(DO)	西合志南小学校第3学童クラブ室建築工事、合志南小学校第3・第4学童クラブ室改修工事の実施。 西合志中央小学校第2学童クラブ室建築工事実施設計委託及び県への事前協議書の提出。	28年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 県へ事前協議書(西合志中央小学童分)を提出しており、年度初めには入札により業者選定し、内示後に契約、建築工事の実施を予定している。また、西合志東小学童、合志南小学童、南ヶ丘小学童においては用地の選定を急ぎ、実施設計及び県への事前協議を行う予定である。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 箇所 →イ:小学校の敷地内にあるクラブ室	予算の主な増減の理由 西合志中央小学校第2学童クラブ室建築に係る工事請負費、今後整備予定の用地代及び実施設計委託料の増。
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	学童クラブ室	②対象指標(対象の大きさを表す指標) →イ:施設の整備が必要な学童クラブ室
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	学童クラブ室を整備することによって、安心安全に保育できるようにする。	③成果指標(意図の達成度を表す指標) →イ:整備した学童クラブ室 →イ:整備した学童クラブ室に入所した児童数
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
大規模化による分割及び待機児童解消に伴う施設整備であるため、整備した施設に入所した児童数として設定した。		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	25年度実績(決算)	26年度実績(決算)	27年度目標(当初予算)	27年度実績(決算)	28年度目標(当初予算)	29年度予定	30年度見込	31年度見込	
①活動指標	ア	箇所	10	12	13	13	15	16	17	17	
	イ										
②対象指標	ア	箇所	1	2	1	2	1	1	1	1	
	イ										
③成果指標	ア	箇所	1	2	1	2	1	1	1	1	
	イ	人	31	92	50	85	50	50	50	50	
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円				8,142	9,402		8,321	
		都道府県支出金	千円		28,672	15,704	8,142	8,142		8,321	
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円					20,000			
	(A)事業費計	一般財源	千円	375	26,765	42,351	58,861	89,670		35,358	
		(A)事業費計	千円	375	55,437	58,055	75,145	127,214	0	52,000	0
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(B)人件費計	千円	398	756	0	1,225	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	1	3	0	2	3	3	3	3	
	延べ業務時間	時間	100	190	0	330	700	700	700	700	
トータルコスト(A)+(B)	千円	773	56,193	58,055	76,370	127,214	0	52,000	0		

事務事業名	放課後学童クラブ室整備事業	所属部	健康福祉部	所属課	子育て支援課
-------	---------------	-----	-------	-----	--------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 西合志南小学校第3学童クラブ室建築工事及び合志南小学校第3・第4学童クラブ室改修工事の実施、また、西合志中央小学校第2学童クラブ室の整備について実施設計委託・事前協議を行ったことで目的を達成すると考える。
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 市内での住宅開発が進んでいることや新小中学校建設計画があることから具体的な事業展開を定めることが必要である。 【合志南小・西合志東小・南ヶ丘小】 建設用地確保に伴う関係機関等との協議及び設計 【西合志中央小】 第2学童クラブ室の創設
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 国庫補助事業で実施するため、成果向上の余地なし
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 国庫補助事業であるため、類似事業との統廃合はできない
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 2階建てにするなど建物構造を検討することで、事業費削減を図ることが出来る。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最低限の職員で事務を行っているため、人件費の削減余地なし
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 児童福祉法に基づく放課後児童健全育成事業であるため、受益の機会は公正・公平である。
	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 学童保育施設は児童福祉法に基づくものであり、行政の責任において実施するものであり適性である。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

平成27年度は、西合志南小学校の教室増築工事と併せて第3学童クラブ室の建築工事を実施した。しかしながら住宅開発等で大規模化している学童クラブがまだ複数箇所あり、今後も学童クラブの状況及び学校教育課・学校と連携を図りながら検討を行っていく必要がある。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																						